

## 令和 4 年度 大学塾第 2 ステージ 開催案内

### 信長・秀吉・家康 戦国三英傑の謎

戦国時代において天下統一に導いた、織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の 3 人を戦国の三英傑という。なぜ同じ時代に同じ地方の愛知県(尾張国・三河国)で、三英傑が誕生したのか? 戦国時代の謎と共に、個性溢れる 3 人の人物と戦略を分析します。



講師:平野 明夫 氏 國學院大學大学院文学研究科日本史学専攻後期課程修了.博士(歴史学)

第 1 回 (7/1) なかぬなら殺してしまへ時鳥 織田右府

第 2 回 (7/8) 鳴かずともなかして見せふ杜鵑 豊太閤

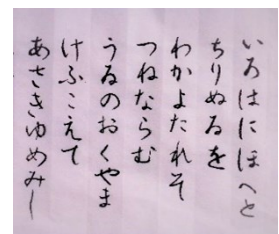
第 3 回 (7/22) なかぬなら鳴まで待よ郭公 大権現

会場:足立区生涯学習センター(学びピア 21 内) 5 階 研修室 1

毎回 木曜日 全 3 回 午後 2 時~4 時

### 「ひらがなの魅力をさぐる」 やまとことば

文字のない時代、話しことば文化だった日本はその後、漢字を借りて作った万葉仮名で『万葉集』を編み、漢字の崩し字による江戸仮名の時を経て、現在のひらがなになったのは、明治 33 年(1900 年)です。遠く卑弥呼の時代から 21 世紀まで、上代日本の(やまとことば)を今に伝える「ひらがな」の魅力を、授業で習った古典、宮沢賢治の詩などを通して楽しみながらさぐります。



いろは歌

講師:原山 建郎 氏 日本文藝家協会会員

第 1 回 (7/5) (ひらがな)が成立したのはいつごろ?

第 2 回 (7/12) 丸い(ひらがな)、四角い(漢字)、フィーリング

第 3 回 (7/19) (あはれ・をかし・たのし・おもしろ)の世界

会場:足立区生涯学習センター(学びピア 21 内) 5 階 研修室 4

毎回 月曜日 全 3 回 午後 2 時~4 時

# 令和3年度 大学塾 第4ステージ開催報告

## 新視点でみる鎌倉幕府「開創」の真実

講師：歴史研究家 江戸ぶら会会長、跡部 蛮 氏

本講座は1/16・23・30（日）開催の予定であったが、新型コロナウイルスのまん延防止等重点措置が1/21～2/13に適用され、その延長や再延長を経て、第1回の1/16は予定通り開催されたものの、第2回は4/17、第3回は4/29 学びピア21内、4階講堂に於いて開催された。

例年NHK大河ドラマ関連講座は受講者の関心が高く、エルソフィア開催など広い会場の確保に苦労してきたが、本年より生涯学習センターの講堂にて、一席おきに座席を使用するなど、広い会場でソーシャルディスタンスを考慮した対応を行った。応募者は74名、受講者は66名、3回の累計は163名であった。

第1回は「幕府とは何なのか？源平合戦から頼朝の死まで」として、北条一族の系譜・頼朝と北条政子の結婚・頼朝の挙兵から幕府開創・1199年の頼朝の急死までを解説された。近年話題の幕府開創年は1185年・1190年・1192年などが紹介された。

第2回は「北条氏ではなかった？執権政治の創始者義時の謎」として、北条政子の出産・2代頼家と3代実朝の後ろ盾となった比企氏と北条氏・相次いだ将軍の殺害・鎌倉殿の十三人と北條義時の台頭について紹介された。

第3回は「政子は4代将軍なのか？群雄列伝」として、承久の乱・義時と政子の死・源氏の血を守りたい政子と北条氏側との相違などが紹介された。最後に鎌倉殿の十三人の一人・足立遠元と足立との関係について述べられ終了となった。

受講者のご意見。

・NHKのドラマが少し進んでいるので、延期になったお陰で話がわかりやすくなった。この講座は4～5月に実施した方が効果的と思う。・講師の解説や私見を楽しく聞けてとても良かったです。・大河ドラマがより楽しく見られそうで、これからの展開が面白く見られそうです。鎌倉時代と言う時代、何も知らずにいましたが、今回の先生のお話をお聞きし、私なりに少しは楽しめたように思いました。ありがとうございました。など大河ドラマに関連したご意見が多かった。

（糸井史郎）



# 令和4年度 大学塾 第1ステージ開催報告

## 日本経済入門 2022 経済成長を考える

講師：柴田 寛 氏 元農林水産省 課長職

令和4年度の最初の講座として4月2日・9日・30日に開催されました。応募者は34名、第1回33名、第2回30名、第3回29名で延べ92名でした。本講座の開始前に急遽「ロシアのウクライナ侵攻を考える」について資料が追加され、①ロシアはなぜウクライナに侵攻したのか？②ロシア・ウクライナの経済規模や日本との関係は？についての解説がありました。

### 第1回…バブル経済崩壊後の日本経済を振り返る。

- ① まず、経済成長の指標となる GDP (国内総生産) についての解説がありました。  
1973 年～2009 年の 37 年間、GDP はアメリカに続き世界第2位であったが、2010 年に中国に抜かれ、2020 年には中国の3分の1となった。日本の国際的地位は大きく低下した。
- 国際競争力ランキング:日本は 1990 年頃、世界第1位であったが、バブル崩壊後 1997 年に 17 位に、2009 年のリーマン・ショック等があり、2021 年は 31 位に低迷した。
- ②国内経済を見ても、「デフレ・マインド」が国民に根強く残る中、給与と消費者物価が 20 年以上微減又は横ばいが続いている。生活保護を受給する世帯も高止まりで推移している。

### 第2回…経済成長が長期低迷に陥った背景を考える。

- ①日本におけるバブル経済とは、不動産価格と株価だけが短期間に急上昇した後に、急下落した経済現象だった。
- ②バブル発生の直接的要因は、公定歩合、土地神話、前川レポートの3つになるが、遡るとアメリカの貿易赤字の縮減を狙いとする 1985 年の多国間通貨調整(プラザ合意)に至る。
- 公定歩合:1985 年頃までは 6%前後で非常に高い水準であった。1987～88 年には史上最低の 2.5%になり、銀行貸出金利も大きく低下、供給側の銀行も金利収入の増加につながった。
- 土地神話:戦後、「地価は下がることはない」という「土地神話」が信じられていた。銀行から低利で借り入れされた膨大なマネーは不動産(土地、住宅)に投資された。
- 前川レポート(1986 年 4 月前川元日銀総裁がまとめた報告書):対日貿易赤字の縮減を求めるアメリカの要請に対応し、内需拡大、市場開放、規制緩和、金融自由化等を提言し、バブル経済発生の要因となった。

### 第3回…今後の経済成長の可能性を考える。

- ①日本経済の実力を示すのは「潜在成長率」であり、経済成長の3要素「資本・労働・生産性」により試算される。2010 年以降は年率 1%未満が続き、現在は 0.4%の低水準、アメリカは 1.9%、韓国 2%、中国 5%と大きく差がついている。
- ②日本経済が直面する主な課題は、  
第 1 に、20 年以上も低迷が続く賃金の引上げ  
第 2 に、消費者・企業に擦り込まれたデフレ・マインドの払拭  
第 3 に、低迷が続く企業の成長力(技術革新、国際競争力、売上高等)の回復
- 家計が所有する金融資産(現金・預金・株・保険等)は 2021 年には GDP の 4 倍近い 1,968 兆円という巨額のマネーが国内に存在している。これらの有効活用が望まれる。

※ 毎回、講義中に質問を設け、受講者を飽きさせず興味を引く工夫もされていました。受講者の方からも全体を通して豊富な最新データ、グラフ、表を準備いただき、分かり易く解説があり、よく理解できたとの好意見が多く、非常に評価の高い講座でした。

<篠原英也>



# 令和4年 通常総会 報告(5月23日)

## 通常総会が開催されました

【開催日】2022年5月23日

NPO法人「楽学の会」令和4年通常総会が出席者23名(委任状9名)で開催されました。

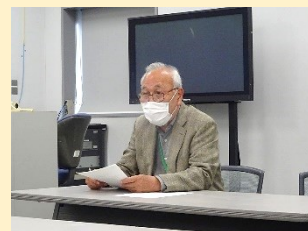
日時：令和4年5月23日(月)PM3:00~PM5:00

場所：足立区生涯学習センター・研修室4

### 総会議事次第

- 議題：第1号議案 令和4年 通常総会議長選出の件  
第2号議案 " 議事録署名人選出の件  
第3号議案 令和3年度事業報告の件  
第4号議案 " 活動報告の件  
第5号議案 " 監査報告の件  
第6号議案 令和4年度事業計画の件  
第7号議案 " 予算の  
第8号議案 理事・監事選任の件

★追伸：総会終了後「月例会」を開催。



### 理事等の役割分担

(任期：令和4年7月1日~令和5年6月30日)

- 代表理事：篠原英也  
副代表理事：糸井史郎(学習支援部・部長)  
理事：荻原芳樹 佐々木義光 安田善英  
副代表理事：林令子(ボランティア活動推進部・部長)  
理事：鈴木良夫  
常務理事：江川武男(事務局長)  
理事：坂本万里子 福田哲郎 古性勇

#### ★代表理事直轄

- ：受託事業グループ：リーダー 安田善英  
：広報グループ：総括 篠原英也  
監事：佐久間實 齋藤龍男



# 令和4年5月事務局からの報告・連絡

## 4月より令和4年度の講座がスタートしました。

### 代表挨拶：報告および提案

- (1) あだち区民大学塾について  
4月は令和4年1月から延期となっていた鎌倉幕府の2回目と3回目を開催しました。実績としては令和3年度として集計しました。令和4年度としては「日本経済入門2022」が開催されました。初日は100%の方に参加いただきました。受講料を改定しての初めての講座でしたが、受講者の皆様にはご理解をいただいたことと思います。  
5月には「篤姫と和宮～大奥から見た幕末～」と「中世古文書 朝廷文書と天皇の宸翰」の2講座が開催予定です。特に「篤姫と和宮 大奥の講座」には大変多くの皆様に申込を頂いております。
- (2) 令和4年通常総会の開催について  
5月23日(月)午後3時から開催されます。多くの皆様に参加いただくようお願いします。
- (3) ボランティア活動推進部の活動内容の見直しについて  
以下の活動について、部局長にて話し合った内容について別紙資料にて説明した。
  - ①事務局当番
  - ②受講者名簿作成
  - ③講座運営スタッフの募集と役割分担表の作成
  - ④月例会について本日、欠席された方には後日資料をメールします。

### 議 事

- (1) 情報交換・NPO活動支援センターより依頼。退職世代の地域デビュー講座で、活動団体の紹介。7/10(日)午後13:30～16:00、NPO活動支援センター会議室、団体紹介 10分→延期予定
- (2) 月例会開催について
  - ・5/23(月) 令和4年通常総会 研4 PM3:00～ 総会后月例会
  - ・6/17(金) 「令和4年度生涯学習に関する施策」 足立区生涯学習支援課長：西出 豊 氏
  - 「生涯学習センター事業について」 生涯学習センター：伊藤 副所長
- (3) あだち区民大学塾(検討会議・企画会議・地域協働講座)
  - 「鎌倉幕府」 応募者 74名 跡部 蛮 講師 1/16,4/17,4/29, 有料受講者 66名
  - 1回 61名 2回 55名 3回 47名
  - \*希望者への受講料返金→5/10～5/13 於ワークルーム
  - 「日本経済入門」 応募者 34名 柴田 寛 講師 4/2,9,30 有料受講者 33名
  - 1回 33名 2回 33名 3回 29名
  - 「篤姫と和宮」 応募者 63名 穂高健一 講師 5/7,6/11,7/9
  - 「古文書講座」 応募者 27名 高梨眞行 講師 5/12,19,26
- (4) 委託事業について
  - ・ナシ
- (5) 令和4年通常総会について
  - ・資料に基づき、報告
- (6) 各部署・PTからの報告および提案
  - ①学習支援部 令和3年度講座実施報告書の製本作業
    - ・5/23(月)AM10:00～WR 実施
    - ・皆様の参加、よろしくお祈りします
  - ②ボランティア活動推進部
  - ③事務局 5/11、部会及びニュース発送
  - ④受託事業グループ
  - ⑤広報グループ
    - ・新HPの運用について説明(神戸)
- (7) その他



次回運営委員会 6月1日(火) 14:30から(研4)

◎ **講座名:帝京科学大学連携  
ヒトとウィルス 深くて長いつながり**

日 時:7/12(火)午後1時30分～3時30分  
 対 象:16歳以上の方  
 会 場:5階 研修室1  
 受講料:700円(一律、講座当日にお支払い)  
 定 員:40名(事前申込先着順)  
 講 師:渡辺隆之氏(帝京科学大学 アニマルサイエンス学科 講師)  
 内 容:コロナ感染症をきっかけに、ウィルスへの関心が非常に高まりました。ヒトはウィルスと闘いながら歴史を刻んできましたが、その一方でお互いに深く関わりあいながら暮らしてきました。ウィルスはどうして生まれたのか?ヒトとウィルスの関わりなど、その歴史も交えながら紹介します。

◎ **講座名:月面移住が現実!宇宙滞在技術  
驚きの活用とねらい**

日 時:7/18(月・祝)午前10時～正午  
 対 象:16歳以上の方(興味がある小中学生も可)  
 会 場:5階 研修室1  
 受講料:800円(一律、講座初日にお支払い)  
 定 員:40名(事前申込先着順)  
 講 師:木村 真一氏(東京理科大学 理工学部 電気電子情報工学科教授 スペースシステム創造研究センター センター長)  
 内 容:月に住む、フィクションの話だと思いませんか?今、月面などの宇宙空間で生活するため、様々な技術が研究・開発されています。実はその技術は、地球上の暮らしにも大いに役立っているのです。意外と身近な宇宙滞在技術について楽しく紹介します。

お申込みは、電話(03-5813-3730)又は直接窓口インターネット「近所deまなびナビ」で検索イベント・講座情報→講座予約システム  
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため講座の中止、延期もございます。予めご了承下さい。

**令和4年6月「月例会」のご案内**

6月17日(金)午後3時～5時 研修室3  
 テーマ:「令和4年度生涯学習に関する施策」  
 足立区生涯学習支援課長:西出 豊 氏  
 テーマ:「生涯学習センター事業について」  
 生涯学習センター所長:平野 昌暁 氏

**令和4年7月「月例会」のご案内**

7月13日(水)午後3時～5時 研修室4  
 テーマ:「受講申込者のメール受付方法について」  
 終了後、懇親と情報交換会を開催

\*皆様の積極的な参加をお待ちしています。  
(ボランティア活動推進部)

- ◎ 運営委員会  
6月1日(水) 午後2時半～4時 研修室4
- ◎ 月例会  
6月17日(金) 午後3時～5時 研修室3
- ◎ 学習支援部  
6月17日(金) 午後1時～2時 ワークルーム
- ◎ ボランティア活動推進部  
6月8日(水) 午後2時～4時 ワークルーム
- ◎ 事務局  
6月2日(木) 午後2時～4時 ニュース発送  
6月14日(火) 午後2時～4時 ワークルーム
- ◎ 広報グループ  
メール会議
- ◎ 大学塾講座検討会議  
6月17日(金) 午後2時～3時 研修室3
- ◎ 大学塾講座企画会議  
6月1日(水) 午後1時半～2時半 研修室4
- ◎ 生涯学習センター 休館日  
6月13日(月)

**★お問い合わせ&ご意見**

- ◎ 「楽学の会」の運営に関するお問合せ  
事務局 江川武男 電話:090-3105-8140  
E-Mail : [takeo-wg@cj9.so-net.ne.jp](mailto:takeo-wg@cj9.so-net.ne.jp)  
E-Mail : [kambe.akira2@gmail.com](mailto:kambe.akira2@gmail.com)

**編集後記**

**「見えるごみ・見えないゴミ」**

「海のごみ」問題は、海水浴場で砂浜に打ち上げられたごみや海岸の景観を汚しているなどと言われて昔からありました。それらのゴミは「拾えば何とかなる」として、余り問題として取り上げられなかったようです。1900年代にプラスチック『フェノール樹脂』が造られ、安価で成形が容易だったため夢の物質として技術開発され一気に様々な製品として市場に出回るようになってきました。『マイクロプラスチック』が人体や生態系の環境に影響を及ぼすと懸念され始めたのは、なんと10年ほど前から研究者が注目し始めてからです。プラスチックは自然に還ることはないため、自然環境下では空気中や海洋中に漂い、半永久的に蓄積します。近年では衣料品の洗濯時に出る繊維くず、人工芝や玄関マット、靴底や自動車、自転車のタイヤの摩耗、など、街中で散乱するポイ捨てごみが雨風で飛ばされ川に流出する「見えるごみ」とは別に「見えないゴミ」も大いに問題とされるようになってきています。これらの川ごみはやがて海に流れ出て潮流により漂流し世界各国の海岸に流れ着きます。“川から海へ～ゴミはどこへ”については次号で掲載します。

(金子 記)